



2026年7月23日

各 位

会 社 名 株式会社ゼネテック
(コード番号：4492 東証スタンダード)
代 表 者 名 代表取締役社長 上野 憲二
問 合 せ 先 経営管理統括部
経営企画グループ長 石川 和典
(TEL 03-6258-5612)

「FlexSim」の販売商流の変更に関するお知らせ

当社は、本日、FlexSim Software Products, Inc.（以下「FlexSim社」という。）の親会社である米国Autodesk, Inc.（以下、「Autodesk社」という。）の100%出資のオートデスク株式会社（以下、「オートデスク社」という。）との間で、下記のとおり「FlexSim」の販売商流を変更することを決定し、販売代理店契約を締結しましたので、お知らせいたします。

記

1. 商流変更の経緯

当社は2018年8月から、日本国内において「FlexSim」のライセンス販売に加え、導入支援、技術サポート、コンサルティング、教育・研修などの付帯サービスを一体的に提供してまいりました。

2023年11月にFlexSim社がAutodesk社に買収されて以降、両社の販売戦略の統合が進められております。その一環として、2026年4月にはライセンスの販売形態が永久ライセンス版とサブスクリプションライセンス版の併売から、サブスクリプションライセンス版に一本化されました。今回の商流変更につきましても、Autodesk社が推進するグローバル販売戦略の一環として実施されるものです。

2. 商流変更の内容

従来は、当社がライセンス提供元であるFlexSim社からライセンスを仕入れ、お客様へ販売する形態を採用しておりました。

今後は、政府機関・地方公共団体等を除くお客様に対しては、オートデスク社がライセンスを直接提供し、当社は販売代理店としてライセンス販売を支援する体制に移行いたします。

なお、政府機関・地方公共団体等のお客様に対しては、当社がオートデスク社からライセンスを仕入れ、お客様へ販売いたします。

また、導入支援、技術サポート、コンサルティング、教育・研修などの付帯サービスについては、引き続き当社が提供いたしますので、お客様へのサポート体制やサービス品質に変更はございません。

3. 実施日

2026年7月23日

上記日付より、新たな商流に基づく販売体制に移行いたします。

4. 当社業績への影響

本件商流変更に伴い、「FlexSim」のライセンス販売に係る収益認識方法が変更となりますので、会計上の売上高は従来の取引形態と比較して減少する見込みです。

一方で、当社は前期まで売り切り型の永久ライセンス版を中心に販売しておりました。売上高への影響については、2026年5月15日発表の2026年3月期 決算短信＜2027年3月期業績見通し＞で公表のとおり、2026年4月のサブスクリプションライセンス版への一本化に伴い、収益認識が契約期間に応じて期間按分となったことによる影響の方が大きく、本件商流変更による影響は相対的に限定的であると認識しております。

本件商流変更ならびに販売形態の一本化が2027年3月期の連結業績予想に与える影響については現在精査中であり、判明次第速やかに開示いたします。

以上